



### ○ 家族の安否と災害時の連絡手段

災害はどこで遭遇するか、また家族がそろっているときに起きるとは限りません。家族の安否確認が出来ないと、冷静な行動が出来なくなり、やみくもな家族捜索等により自身も危険な目にあってしまうこともあります。災害が起きたとき、**家族の安否を確実に確認できること、後に家族全員が無事に会えることが重要**です。

普段から災害のときの連絡方法について家族で話し合っておきましょう。また、災害時に家族と離れた場所にいる、離れた場所に住んでいる場合には防災アプリで各地域の災害情報を確認し、安全確認に役立てることができます。

#### ■ 災害用伝言ダイヤル171

災害発生時には電話がつながりにくい状況が続くことがあります。このような場合には災害用伝言ダイヤルが開設されます。被災地やその他の地域との間で伝言の録音や再生ができます。

##### 伝言の録音方法

171  
にダイヤル

録音の場合 1

(×××)×××-××××  
被災地の方の電話番号を入力

1#

録音する

##### 伝言の再生方法

171  
にダイヤル

再生の場合 2

1#

再生する

毎月1日と15日は災害用伝言ダイヤルの体験ができます。ぜひ親子でお試しいただき、有用性をご確認ください。

#### ■ 防災アプリ

巨大地震や洪水などの災害が起きた直後は停電により情報が入手しづらくなる場合があります。手元のスマートフォン等があれば最新の情報や安全確認を行うことも難しくありません。



NHKニュース防災  
←QRコードはこちら

災害発生の第一報からその後の続報まで簡単に受け取ることができます。また、自分が住んでいる地域の情報(警報、避難情報、地震、土砂災害等)もまとめて見ることができます。



防災アプリや安否確認のアプリは各企業からも様々なものが出ています。それぞれ特徴が異なりますので、自分に適したアプリを探してみるのも良いでしょう。

#### ■ 公衆電話

災害発生時には、電話が混み合い通信規制が実施される場合がありますが、**公衆電話は通信規制の影響等を受けずに発信が優先される災害時優先電話**となります。

普段から我が家等の近くにある公衆電話の設置場所を確認しておき、いざという時にはご利用ください。

設置場所については下記のNTT西日本ホームページにて確認できます。  
URL: <https://www.ntt-west.co.jp/ptd/map/>



NTT西日本 QRコードはこちら→



### ○ 家族は大丈夫？連絡をとってみよう！

今日は家にわたししかいません。お父さん、お母さん...家族と会いたい。みんな大丈夫かな...とても心配。連絡して大丈夫か確認しよう！



(白い枠の中を埋めましょう)

#### お父さんの連絡先



携帯電話番号	
勤務先・学校等(電話番号)	
普段よくいる場所(電話番号)	

#### お母さんの連絡先



携帯電話番号	
勤務先・学校等(電話番号)	
普段よくいる場所(電話番号)	

( )の連絡先 ほかに家族がいる場合に記入しましょう

携帯電話番号	
勤務先・学校等(電話番号)	
普段よくいる場所(電話番号)	

( )の連絡先

携帯電話番号	
勤務先・学校等(電話番号)	
普段よくいる場所(電話番号)	

連絡方法について、家族のルールがあれば記入しましょう。

--